

令和3年度 さいたま市立春野中学校 学校運営協議会による評価書

さいたま市立春野中学校
学 校 運 営 協 議 会
会 長 氏 名 合 谷 竜 一

学校運営協議会による評価（協議会の委員の意見等）

- （1）保護者アンケートから「信頼できる学校」「学校の情報提供」が高い評価となっている。「信頼できる学校」は、1学期より2学期の評価が高い。「学校の情報提供」は、生徒の普段の様子がよく分かるように、学校だより、学校ホームページ、安心メール等を活用し、情報発信してきた成果と考える。
- （2）生徒アンケートから「自分のことは自分で決める」「進んで授業に取り組む」「健康を意識した生活」「学校に行くことが楽しい」の項目が高い評価となっている。テーマ「自ら進んで行動する」が育成されている。学校の教育活動が充実していたと評価される。引き続き充実した教育活動を期待する。
- （3）家庭において、思春期で難しい子どもとのコミュニケーションであるが、子どもたちが「自ら進んで」取り組めるように、大人は子どもを信頼し、自信や勇気をもてるような声かけをする必要がある。大人たちの意識を変えることが重要と考える。学校運営協議会の活動内容を、保護者に積極的に情報提供し、より多くの大人たちの協力を得ることを進めてほしい。
- （4）地域の方々が、児童、生徒にあいさつの声かけをする活動「春岡地区 ながらあいさつ活動」を地域に発信できたのがよい。他校にも呼び掛け、あいさつの輪を広げている。コロナ禍で、地域の取組が限られ、活動の成果が見えにくいのが、今後も地域の方々の協力を得て、継続的な活動を期待する。
- （5）生徒アンケートは、概ね肯定的な評価であるが、否定的な評価をした生徒も少なからずいる。生徒の気持ちによりそうためにも、否定的な評価をした生徒の考えを聞き、「どうしたら改善できるのか」を一緒に考え、さらに居心地のよい学校づくりを推進してほしい。
- （6）学校運営協議会では、熟議を通して「育てたい力」「具体的な方策」について共有ができた。また、具体的な取組を進めることができた。次年度は、学校運営協議会の話し合いや取組を今まで以上に広報し、更に広め、実践できるようにしてほしい。

学校運営協議会による評価を受けた学校の対応

概ねよい評価をいただいている。特に学校への信頼、学校からの情報提供は、高い評価となった。本校のテーマ「自ら進んで行動する生徒」を育成するため、生徒一人ひとりにとって居甲斐のある学校を目指して、自己有用感が高まるよう、活躍の場を設定し、認め励ます教育を展開する。また、家庭、地域に向けて更に情報発信を進めていく。

教職員が一丸となって改善策を検討し、実践していく。家庭、地域との連携を深め春野コミュニティ・スクールの取組も通して、今まで以上に開かれた学校づくりを推進していく。

校長氏名 河井 尚